

小笠原諸島の特性を最大限に生かし、地域の主体的な取組を支援
小笠原補助金(ハード・ソフト):1,050百万円(対前年度比:1.00倍)



小笠原諸島振興開発事業費補助(ハード事業) [914百万円]

自然公園・都市公園	農業基盤整備	農業・水産業振興	道路整備
<p>船舶整備</p> <p>経年劣化及び利用者ニーズに対応した定期船「おがさわら丸」代替船建造(平成28年7月就航予定)を支援する。</p>  <p>おがさわら丸代替船イメージ</p>	<p>港湾整備</p> <p>父島二見港岸壁の老朽化に伴う改良等を行い、防災機能を高める。</p>  <p>二見港(父島)</p>	<p>簡易水道</p> <p>建設後40年以上経過し、老朽化した母島の浄水場の更新工事等を行い、安定した水の供給を行う。</p>  <p>沖村浄水場(母島)</p>	

小笠原諸島振興開発費補助金(ソフト事業) [136百万円]

診療所運営

医療施設の運営支援(リハビリテーションに対応した診療所の運営に対する支援を行う。)



小笠原村診療所

病虫害等防除対策

指定病虫害であるミカンコミバエの再侵入警戒調査やアフリカマイマイの防除・試験研究等を行う。

各種調査(観光関係)

直轄調査経費 [14百万円]

小笠原諸島の自立的発展に向けた産業振興に関する調査を行う。